

高等学校 令和5年度（1学年用） 教科 外国語 科目 英語コミュニケーションⅠ

教科： 外国語 科目： 英語コミュニケーションⅠ 単位数： 3 単位

対象学年組：第 1 学年 1 組～ 8 組

使用教科書：（ All Aboard1 English Communication I（東京書籍） ）

教科 外国語 の目標：

- 【知識及び技能】 文法や語彙について基礎的な知識を得る。
- 【思考力、判断力、表現力等】 自分の意見を理由に説明しながら簡単な英語で相手に伝えることができる。
- 【学びに向かう力、人間性等】 英語を通して異文化を理解し、積極的に学習に取り込むことができる。

科目 英語コミュニケーションⅠ の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
文法や語彙を正しく理解し、それらを用いて読んだり聞いたりすることができる。	文法や語彙を用いて自分の意見を相手に伝えることができる。	異文化を理解し、学習に取り組むことができる。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域					評価規準	知	思	態	配 当 時 数
		聞	読	話 （ や ）	話 （ 発 ）	書					
Warm-Up, Pre-Lesson 1, 2 食材の英単語、授業における典型的な場面でよく使われる英語表現を学習する。	・ All Aboard1 English Communication I（東京書籍） ・ WORKBOOK（東京書籍） ・ 英単語パターンドリル（文英堂） ・ 一人1台端末の活用	○	○	○	○	○	【知識及び技能】 アルファベット、教室使用の表現、be動詞、一般動詞の使い方を理解し、適切に用いる技能を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】 表現の方法や使う場面を正しく認識して適切に使い、相手が理解しやすいように伝えている。 【学びに向かう力、人間性等】 表現を適切に使い、相手が理解しやすいように伝えようとしている。	○	○	○	10
Lesson 1 Breakfast around the world 世界の朝食を紹介するスピーチを通して、その特徴や相違を学習し、過去形を用いて英語で述べるができる。	・ All Aboard1 English Communication I（東京書籍） ・ WORKBOOK（東京書籍） ・ 英単語パターンドリル（文英堂） ・ 一人1台端末の活用	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・ 動詞の過去形を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ・ 学んだ事柄を用いて話して伝え合う技能を身につけている。 ・ したことについて過去形を用いて伝え合う技能を身につけている。 【思考・判断・表現】 学んだことを活用しながら、相手の意見を知り、自分の考えや理由を話したり書いたりして伝え合っている。 【主体的に学習に取り組む態度】 学んだことを活用しながら、相手の意見を知り、自分の考えやその理由を話したり書いたりして伝え合おうとしている。	○	○	○	10
1 学期 定期考査		○				○					1
Lesson 2 Australia's Cute Quokkas オーストラリアの野生動物と観光のルールについて学習し、be動詞＋動詞の-ing形を用いて英語で述べることができる。	・ All Aboard1 English Communication I（東京書籍） ・ WORKBOOK（東京書籍） ・ 英単語パターンドリル（文英堂） ・ 一人1台端末の活用	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・ 動詞の進行形を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ・ 学んだ事柄を用いて話して伝え合う技能を身につけている。 【思考・判断・表現】 学んだことを活用しながら、相手の意見を知り、自分の考えや理由を話したり書いたりして伝え合っている。 【主体的に学習に取り組む態度】 学んだことを活用しながら、相手の意見を知り、自分の考えやその理由を話したり書いたりして伝え合おうとしている。	○	○	○	10
Lesson 3、文法のまとめ A Train Driver in Sanriku 被災地を運行する列車運転士のスピーチを通して、職業の意義について考え、ある場所への行き方とそこのできることについて can, willを用いて英語で述べることができる。	・ All Aboard1 English Communication I（東京書籍） ・ WORKBOOK（東京書籍） ・ 英単語パターンドリル（文英堂） ・ 一人1台端末の活用	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・ 助動詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ・ 助動詞を用いて情報や考えを話して伝え合う技能を身につけている。 【思考・判断・表現】 学んだことを活用しながら、相手の意見を知り、情報や考えを話したり書いたりして伝え合っている。 【主体的に学習に取り組む態度】 学んだことを活用しながら、相手の意見を知り、情報や考えを話したり書いたりして伝え合おうとしている。	○	○	○	10
定期考査		○				○					1
Lesson 4 A Miracle Mirror メールを通して観光地の魅力を学習し、行きたい場所について、to不定詞を用いて英語で述べることができる。	・ All Aboard1 English Communication I（東京書籍） ・ WORKBOOK（東京書籍） ・ 英単語パターンドリル（文英堂） ・ 一人1台端末の活用	○	○	○	○	○	【知識・技能】 ・ to不定詞を用いた文の形・意味・用法を理解している。 ・ to不定詞を用いて情報や考え、気持ちを話して伝え合う技能を身につけている。 【思考・判断・表現】 学んだことを活用しながら、相手の意見を知り、情報や考え、気持ちを話したり書いたりして伝え合っている。 【主体的に学習に取り組む態度】 学んだことを活用しながら、相手の意見を知り、情報や考え、気持ちを話したり書いたりして伝え合おうとしている。	○	○	○	10

